

深海力(うみのチカラ)

「生命力の塊(かたまり)」であるあい鮫の肝臓を熱処理することなく、自然に近い形で抽出した「深海力(うみのちから)」。

その成分はスクアレン、オメガ3脂肪酸をはじめとした各種栄養素が豊富に含まれています。

本来の健康の為に、本物の深海鮫生肝油を実感してください。



- 原材料名
あいざめ肝臓油
- 製品特性
伝統的な深海鮫エキスの製法を忠実に再現。
主成分のスクアレンの他、DHA、EPAなどの不飽和脂肪酸などが自然のまま含有されています。
- 栄養成分 1粒580mg(1カプセル含む)当たり
エネルギー 4.28kcal、タンパク質0.14g、脂質0.40g
炭水化物0.02g、食塩相当量0.00004g
- 製品タイプ(内容量別2種類)
40g:580mg×100粒(約1ヵ月分) ¥10,800-
152g:580mg×380粒(約3ヵ月分) ¥32,400-

こんな方にお勧めします。

- ・不規則な生活で、疲れがとれないと感じている方
- ・いつまでも若々しくいたいと感じている方
- ・お酒やたばこが好きな方
- ・アンチエイジングに気を使っている方
- ・日々の美容と健康維持に
- ・野菜の摂取が少ない方
- ・健診等で「肝機能」や「腎機能」の異常や生活指導を受けた方。
- ・免疫力を高めたい方

全世界に約350種いる鮫は4億5千万年前からその姿を変えずに生きています。

その生命力は未知の海洋資源として期待されています。「深海力(うみのちから)」の原料であるあい鮫は水深400m以下の酸素や光のない深海に棲み、その生命力の秘密は肝臓にあっていわれています。実に全体重の30%を占め、内臓の殆どが肝臓です。

主な成分であるスクアレンの特徴は、新陳代謝を活性化し免疫効果を高める為に、病気を予防し健康改善効果を促します。

又、血中の過剰な水素イオンH⁺を血液から取り除いたり酸素を補給作用があるため、血液浄化機能や肝臓や腎臓など各臓器の機能回復・強化にも効果があると共に、抗酸化作用があるため、シミ・そばかすの予防・改善から「がん予防」にも期待されています。

【推薦医師】



医師・医学博士 藤澤 明生 先生

医療法人社団明生会 加茂病院 理事長・院長

京都私立病院協会副会長/日本透析医学会専門医/日本泌尿器科学会専門医/日本病態栄養学会、サメの頭部の軟骨からは、注射液や目薬などのコンドロイチン。副腎からは強心剤のアドレナリン、胆汁からは健胃剤が作られている。サメの胆汁アルコールが、血液が詰まる原因となる血液の粘度を下げて血液をサラサラにし、赤血球を若返らせる活性作用は日本薬学会でも発表されているが、最近ではサメエキス中のスクアレンという成分が癌細胞に栄養を送る新生血管の造成をストップさせることで、がんへの栄養補給を断ち自滅させる副作用のない兵糧攻め戦略に大きな期待が寄せられている。

国境と医師の垣根を越えた医療の架け橋

Well Being GINZA

